PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-242424

(43)Date of publication of application: 02.12.1985

(51)Int.CI.

GO2F 1/133

G02F 1/133

1/133 GO2F

GO9F 9/00

(21)Application number: 59-098967

(71)Applicant : SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing:

17.05.1984

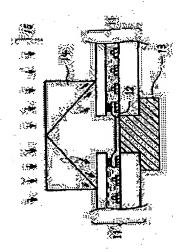
(72)Inventor: MIYAZAWA WAKAO

(54) TRANSMISSION TYPE LIQUID CRYSTAL MATRIX DISPLAY DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a transmission type liquid crystal matrix display device having an invisible juncture of liquid crystal panels by disposing a lens or prism in said juncture.

CONSTITUTION: A spacer 13 for connection is inserted between the transmission type display panels 11, 11' and the panels are connected by a connecting terminal 12. The prism 14 is installed at the center in the juncture of the panels 11, 11 in the state of permitting dispersion of light when viewed from an observation point 15. The spacer 13 cannot be observed when the transmission type liquid crystal matrix display device is driven. The part where the image in the juncture of the display panels is not displayed is thus thoroughly eliminated and the large-sized wall hanging television is realized.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑩ 公開特許公報(A) 昭60-242424

砂発明の名称 透過型液晶マトリックス表示装置

②特 顧 昭59-98967

②出 願 昭59(1984)5月17日

砂 明 者 宮 沢 和 加 雄 の出 願 人 株式会社諏訪精工舎

諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工各内

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

20代理人 弁理士最上 務

明 細 奪

i. 発明の名称 透過粉液晶マトリンクス表示装 僧

2. 特許請求の範囲

(I) 表明絶縁基板上に形成した薄にトランツスタをマトリックス状に配置した第1の基板と、一方の面に透明電板を偏えた。近光性基板との間に液 はな介在せしめて成る表示パネルを、2個以上接続した透過型液晶マトリックス表示英間にかいて表示があるいはブリズムを設けた事を特徴とする透過型液晶マトリックス表示装置。

(2) 薄膜トランジスタをマトリンクス状に配置した第1の差板は接続部近傍の薄厚トランジスタの集積度を上げてある事を特徴とする特許請求の範囲第1項配級の透過型液晶マトリンクス表示装置。

5. 発明の詳細な説明

本発明は、石英ガラスあるいはソーダガラス等 の透明絶縁基板上に形成した薄限トランジスタを スインチング案子として用いた透過型液晶マトリ ックス表示装備に関する。

本発明は半導体として多結晶シリコンを用いて 説明するが、他の半導体材料にも同様に適用され

薄膜トランジスタは、高価なシリコン基板上に 形成する半導体素子に比べ、安価なガラス基板上 に形成できると共に、プロセスコストも安価にで きる利点をもつている。

特に透明絶縁落板上に薄額トランジスタアレイを形成し、液晶デイスプレイを構成したフラントパネル等では、 裏面に登光表示等の光源を設置するととにより、 透過型の液晶マトリックス表示装 優ができる。

一般に画像表示用(テレビジョン用)として本 透過型液晶マトリンクス表示装置を用いる場合は 線順次走査により、各走査線毎にタイミングをか け、各画者に対応したコンデンサーに信号電圧をホールドさせる。この様に液晶表示装置をテレビとして用いた場合には、液晶の応答も良く、比較的良好な画像が得られる。

又、透明落板上に形成された薄腹トランジスタ を用いた透過製液晶マトリンクス表示装置は、深 型化が可能であり、整掛けテレビジョン用として 有用視されている。

しかしながら、との様の透過型液晶マトリックス要示装置に用いる液晶パネルは、5イスチ程度の大きさを製造するのが限度であり、壁掛けテレビジョンとしては、小型パネルを複数枚速結し大型化している現状である。

ところが、この場合には第1回に示す如く、接 統部には液晶駆動用画素がなく、液晶パネルを駆 動した場合、接続用スペーサ3が見えてしまう。

又、接続用スペーサ3を透明にした場合も裏面 の光源が見え、画案表示には不適当となる。

本発明は、上記の問題点である、接続部の表示 不可能な部分の表示方法を改善し、接続部の見え ない透過型液晶マトリンクス表示装置を提供する ものである。

具体的には、液晶パネルの接続部にレンズあるいはブリズムを配倒することにより、接続用スペーサを見えなくするとともに、レンズあるいはブリズムの屈折効果により、液晶パネル内部を見える様にする事が可能である。

以下第2図,第3図,第4図を用いて本発明の 一聚施例を説明する。

第2図は、本発明にかかる透過型液晶マトリックス表示装置の断面図である。透過型表示パネル11及び111の間に接続用スペーサ13を挟み、接続端子12により、接続する。次にブリズム14を、透過型表示パネル11及び111の接続部中心に観察点15から機て光が分散可能な状態に設置する。

との様に接続部にブリズムを設置した、透過型 液晶マトリックス表示装置を駆動した場合、接続 スペーサ13は観察できない。

第3図は、本発明による第2の実施例であり、

透過型表示パネルに用いられている、薄膜トラン ジスタの配置方法を変更することにより、 本発明 の効果をさらに上げるものである。

博耶トランジスタアレイのピッチを、パネル端 部近傍すなわち、パネル接続部付近にかいて、小 さくする事により、ブリズム 2 4 を消して観察し た場合により一脳正確な画像表示が出来る。 これ はプリズムを通つた光が分散する為画素が伸びて 観える状態を修正出来る為である。

第4回は、本発明による第3の実施例であり、表示パネル31及び511の接続部中心に装置するレンズの形状を変更することにより、本発明の効果をより一勝上げるものである。

レンメに入る光を2度屈折させる事により、より光を分散させる事ができ、レンズを設備した効果を上げることができる。

レンズ 5 4 は、接続部中心にレンズの中心が来る様に設置され、両端に向い薄(なる様な形状に作られている。との様なレンズが設置された透過型液晶マトリックス表示装置を駆動した場合接続

スペーサ 3 3 は親えない。この場合は、レンズの 小型化が可能であり、画像のでも少なく出来る。

以上本発明によれば、表示パネル接続部の画像表示されない部分を特無にする事が出来、大型繋掛けテレビジョンを可能にする透過型液晶マトリックス表示装備を提供できる。

4. 図節の簡単な説明

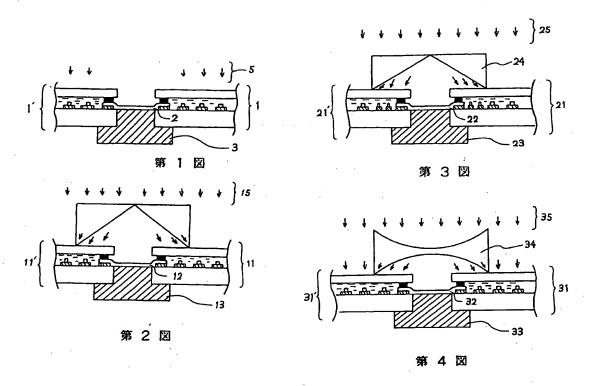
第 1 図は従来の透過型液晶マトリックス表示装 骨の断面図である。

第2 図は本発明の第1 の実施例でありブリズムを設置した状態図である。第3 図は本発明の第2 の実施例であり、薄噪トランジスタの集積度を変更した状態図である。第4 図は本発明による第3 の実施例であり、ブリズムの形状を変更したものである。

以上

出順人 株式会社師訪精工会 代理人 弁理士 最 上 核高

特開昭60-242424 (3)



THIS PAGE BLANK (USPTO)